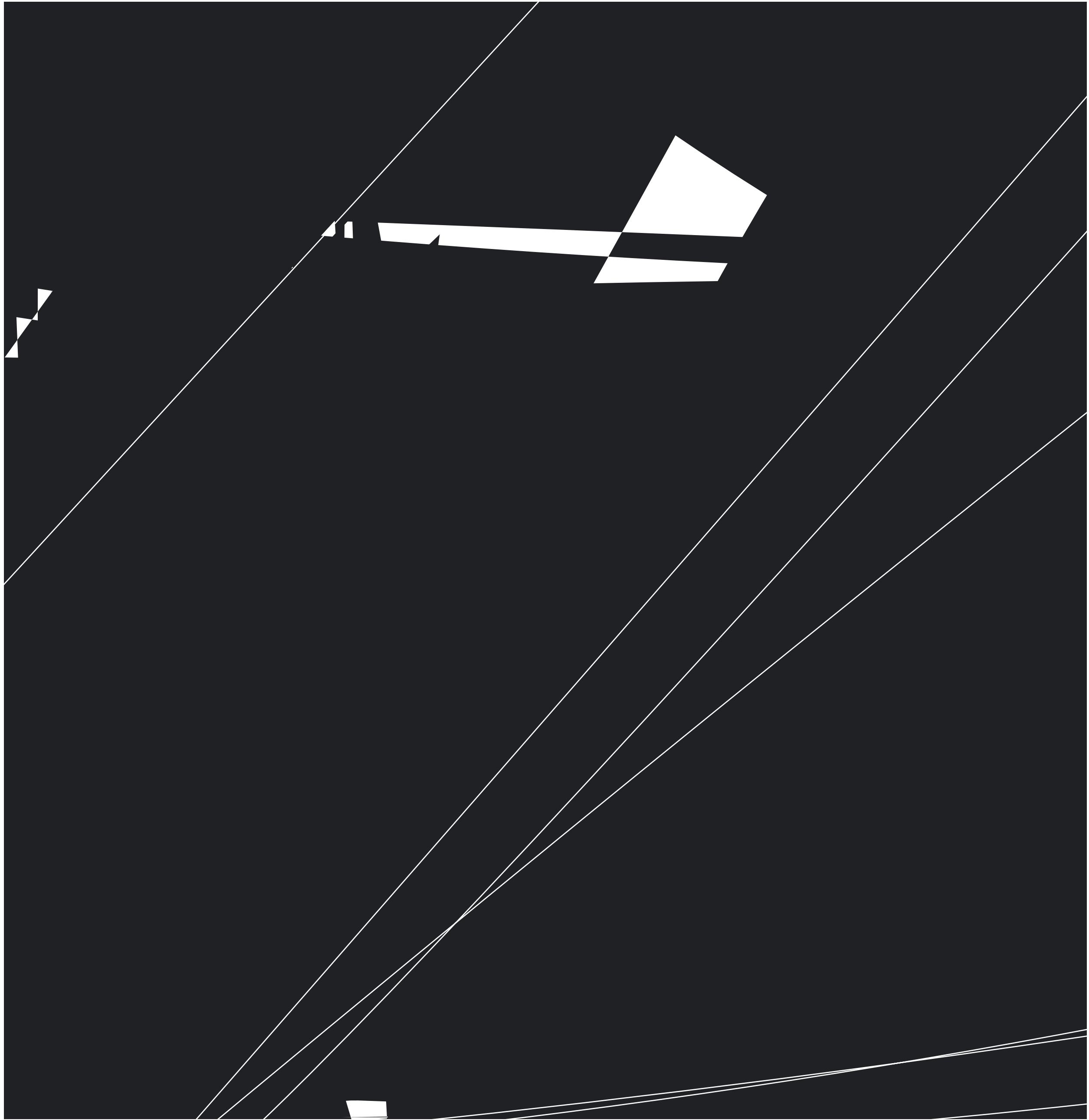


星形成ゼミ2020年度アンケート結果

28件回答あり。

2021/1/29

2020年度現在、あな



ゼミそのものの存在について

- ・基本的に孤独な環境に居るので、このゼミの存在はありがたいです。必要ならば、雑用できます。
- ・オブザーバーと言いながらゼミをオブザーブしたこともありません。しかし発表のプレゼンファイルはしばしば見て情報収集に役立てています。こんな私でもMLに残してもらえてとても感謝しています。
- ・最近、あまり参加できていないですが、論文を読んで発表することは自分の力になると思っているので、そのまま発表ローテーションに組んでいただいて構いません。よろしく願いいたします。
- ・大学の業務などに追われ、参加率が悪く申し訳ないと思います。

→孤独な環境の人に大きなメリットですね。オブザーバーでも積極的にメーリスに残ってもらうスタイルのままにしましょう。

日程について: 89.3%(25/28)はこのままでいいと言っはいるが…

- ・(1)日程については私はこれまで通りでも大丈夫ですが、改めて調整してはどうでしょうか。

→調整しましょうか。ただし、あまり優位な差がない場合は今と同じ曜日・時間帯とするのでどうでしょうか。また、調整する際は、発表ローテーションに入っている・入ってもいい人のみで調整しましょう。

発表スタイルについて：92.9%(26/28)の人はこのままで良いと回答しているという前提のもとで…

- ・星、円盤に絞られたら抜けます。星団形成から惑星形成まで、総合的に考えられるのがこのゼミの良いところだと思っています(藤井さん)。
 - ・これまで多くの人が行っているように、あまり細かいことまで深入りせず、図を中心にポイントをまとめて発表するスタイルがよいと思う。
 - ・スタイルについて： 「円盤・星など分野を絞る」回があるといいなと思いました(山下さん)。
 - ・SFNに限らず別の論文を紹介してもいいことにするとよいかと思いました(野村さん)。
- 普通のアーカイブの論文紹介と違ってSFNを使っている利点は、特定の分野に偏らないことです。基本的にはこのまま続けていけばいいかなと思っています。**

研究発表の追加

- ・このままでもいいですが、修論や博論の発表練習や研究発表があっても良いと思います
 - ・研究発表の時間はあってもいいと思います。
 - ・メンバーがPIの論文が、SFの割り当てにある場合は、担当者が発表するのではなく、別途時間(15-20分程度)を確保して、そのPIが紹介するのもありかと思います。もちろん、PIがOKと言った場合ですが。
- なんらかの研究発表の時間の要望は大きいようです。議論しましょう。普段のゼミの代わりに研究発表を入れるなら、予定を組むときに事前に考える必要があります。15分程度なら普段のゼミを伸ばせばいいかもしれませんが、たいてい15分では終わらないという問題もあります。修論・D論発表については、ゼミとは別にやる解もありそうです。**

テクニカルなこと

・皆さんの名前の表記が名字だけの人とフルネームの人がいるので統一したらどうでしょうか、？少し違和感があります。

→ソングジュンにお願いしたいところですが、日本語なのでだめですね。みなさんwikiを編集できるので、気づいた人は自分で編集してもらえませんか？よく知る他人の名前の編集もOKです。

・(2)学生さんはなるべく発表ローテーションに入ることを推奨してはいかがでしょうか。

→どうしましょう。個人的には、学生でも教授でも色々都合があると思うので、すべて個人の裁量任せでいいかなと思っています。